

議会



上ノ国町議会
議長 若狭 大四郎

新年あけましておめでとう
ございます。

町民の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、国内においては、経済政策「アベノミクス」や、集団的自衛権の行使容認を含む安全保障政策、原発再稼働の是非などを争点に、2年間の政権運営に対して、12月14日に第47回衆議院選挙が行われ、自民、公明の政権与党の圧勝となりました。

本町議会は、昨年十二月議会に今年四月の町議会議員選挙後における常任委員会の名

称、委員定数及びその所管並びに議会運営委員会の委員定数や政務活動費の交付申請などについて、議会委員会条例及び政務活動費の交付に関する条例を改正したほか、議会の迅速な審議と効率的な運営を図るために議会運営基準の改正など積極的に議会改革に取り組んできました。

我々議員一同は、その責務の重大さと使命を再認識するとともに、本町の更なる発展に尽力し議会活動に邁進してまいります。

町民皆様のなご一層のご協力、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。町民皆様の益々のご健勝とご多幸を心から祈念し、年頭のご挨拶といたします。

平成二十七年 元旦

新年のご挨拶

教育委員会



上ノ国町教育委員会
教育長 矢代 智樹

新年、あけましておめでとうございます。昨年を振り返りますと自然の猛威に晒された一年でありましたが、そんな中、世紀の大発明といわれた青色LEDの開発に成功し「LEDは電力の供給を受けにくい環境にある世界の15億人の生活の質を高める大きな可能性を秘めている」として3人の日本人科学者がノーベル物理学賞を受賞しました。そして本町においては上中男子バレーボール部が中体連北海道大会において優勝の栄冠を勝ち取り、全国大会に出場したことは町民に大きな感動と希望を与えてくれました。

子ども達をめぐっては、ケータイ・スマホ所持の低年

齢化や生活スタイルの多様化などにより一人遊びの傾向が強まり、友達と群れて遊んでいるには友達とケンカしたり、体験を通じて友達と仲良くできる距離、感覚などが身についていくはずなのですが、子ども同士の関係が希薄になってきた要因は、インターネット社会の広がりだけでなく、少子化の進行や高齢化、社会構造の変化など様々であります。「子どもは環境によってつくられる」と言われますが、「人間は環境を変える力をもっている」のも事実であります。

そんな環境の子ども達と、家庭、学校、地域、行政、それぞれ立場であたたかい絆で結び合える組織づくりに取り組んで参りますので、町民皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。皆様にとつて最良の年となりますようご祈念し、年頭のご挨拶といたします。

平成二十七年 元旦

